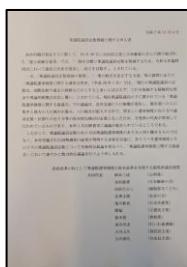


福島のぶゆき国会日誌

【国会活動】

●選挙制度抜本改革議連から額賀議長に申入れを実施しました！

5日、私が幹事長を務める「政治改革の柱として衆議院選挙制度の抜本改革を実現する超党派議員連盟」で、衆議院を構成する各党会派の代表者と共に衆議院議長・副議長・議院運営委員長に対して「衆議院議員定数問題に関する申入書」を提出いたしました。



これは、高市内閣が発足するに当たって、自民党と日本維新の会が衆議院定数削減に関する合意をしたことについて、衆議院議員定数は選挙制度のあり方と不可分であることから、現在議長の下に置かれている「衆議院選挙制度に関する協議会」において選挙制度改革と一体的に全党派で議論し、結論を出すことを求めたものです。



関連記事

額賀衆議院議長からは「各党の議論は自由だが、協議会の議論が優先されることが大事である。逢沢協議会会长にも各党会派の意見を伝えて指示を出す」と力強いご指示をいただきました。



●人道外交議連でパレスチナの現地のお話を拝聴しました！

人道外交議連では、パレスチナで国連の医療支援のリーダーを務めている清田UNRWA保健局長が帰国されたので、現地の生々しいお話を伺いました。議連会長には、石破前首相が復帰しました。

●日韓議連で来週末の訪韓のための勉強会！



日韓議員連盟では、来週からの訪韓を控えて勉強会。私も役員としてソウルに行き、経済・科学技術委員会で議論してまいります。石破前首相から李在明大統領との首脳会談の様子をお伺いいたしました。

【メディア出演】

●またまた J-CASTニュースにインタビュー記事が掲載されました！

今回はコメ政策について、JCASTニュースでお話いたしました。最近の農政は、現場実態も理論を踏まえない、観念的なものばかりのように思えます。そうならないようにお話ししたつもりです。言い足りていないところはありますが、ぜひご一読ください。

コメ増産は消えた？鈴木農水相は「おこめ券」を配ると言うが…福島伸議員聞く日本の農業の実態と将来

J-CASTニュース
コメ増産と「おこめ券」

かつて「猫の目農政」と揶揄されたように、日本の農業政策はここに至りました。2025年10月に小泉進次郎氏から農相を引き継いだ鈴木憲昭(ほしまさひら)（おこめ券）を配ることになりました。コメ増産に舵を切ったはずの石破・小泉農政転換は消えてしまったのか？両大臣、どちらもどちらか別の農政説、農学部卒業、経産省出身の福島伸厚衆議院議員（無所属）に日本農業の実態とその将来を聞いた。

福島伸議員のプロフィール 4人の紹介

ご覧ください！

